

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 3 月 4 日 (14:00~14:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 6 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	なし
前回の改善計画に対する取組み結果	なし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		4	2		6
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		6			6
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?		6			6
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		6			6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用開始前に利用者情報を職員へ回覧していることにより、準備態勢をとることが出来ている。 ・利用日に利用者訪問、通所、宿泊の確認を行い職員間で情報の共有を行っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・紙面での情報であり、利用者に関わるまでは不安がある。 ・	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・利用者状況の情報を紙面での提供を行うと共に、不安等は朝礼、ケア会議で情報の共有を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 3 月 4 日 (14:00~14:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 6 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	なし
前回の改善計画に対する取組み結果	なし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		6			6
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		6			6
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		6			6
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		4	2		6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・会議にて利用者支援の確認を行い支援にあたる事が出来ている。 ・職員が確認を行いやすいように、利用者ファイルへケアプラン等の支援目標を確認しやすいようにしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・プランの確認が不十分であり、職員間で理解に差が出ている。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ケアプランの確認を継続すると共に、ケア会議等の情報共有の場で全体へ周知を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年3月4日 (14:00~14:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
なし	
前回の改善計画に対する取組み結果	
なし	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		3	3		6
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?		6			6
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		4	2		6
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?		4	2		6
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		4	2		6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・言葉にならない利用者の気持ちやこれまでの生活を知ろうと関わりを持つ姿勢で取り組むことが出来ている。 ・訪問支援、業務支援の連絡ノートを活用して情報の共有を行っている。(出勤時に確認しサイン)	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・連絡ノートを活用しているが情報を確認した後に、他職員への周知が不十分である。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・朝礼にて連絡ノート記入内容の要点を再度担当者が報告を行い周知に繋げる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 3 月 9 日 (14 : 00 ~ 14 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 6 名

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	なし
前回の改善計画に対する取組み結果	なし

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		3	3		6
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		4	2		6
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		3	3		6
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		3	3		6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
町内会役員も行っており事業所周辺の地域資源の把握、地域住民との交流を行うことが出来ている。地域行事または事業所行事への呼び込みを行い交流に努めている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
事業所から離れていくと地域資源の把握が少しずつ難しくなっていく。面談にて生活スタイル、地域との繋がりを確認しているが、すべてを職員へ落とし込みというまでにはいけていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
利用者の生活スタイル、利用日外の過ごし方、人間関係等の新たな発見をしたら情報共有ノートへ記載を行い理解に努める。また、地域との繋がりを保つために、行事への参加を継続していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年3月9日 (14:00~14:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	なし
前回の改善計画に対する取組み結果	なし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		4	2		6
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?		6			6
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?		4	2		6
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		6			6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 計画の作成から通所、宿泊、訪問を柔軟に組み合わせて支援することが出来ている。その日の利用形態についても、状態に合わせて訪問への切り替え等を行うことが出来ている。 日々の変化に情報共有ノートの活用、ケア会議での情報共有、検討を行うことが出来ている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域資源を活用して頂けるように提案を行ってはいるが、実施に至るまでいけない利用者様もいらっしゃる。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 担当者会議、毎月のモニタリング以外でも良いサービスはすぐに提案を行えるように体制を整えていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年3月9日 (14:00~14:30)

6. 連携・協働

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	なし
前回の改善計画に対する取組み結果	なし

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?		3		3	6
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		3		3	6
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	3	3			6
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		6			6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者支援に関わっている関係機関との情報共有、担当者会議での検討、提案を行うことが出来ている。地域行事への参加を行っている。また、恵仁会花岡エリア事業所で協働し地域住民を呼び込む行事を実施することが出来ている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 利用者支援に関わっている関係機関との情報共有、担当者会議での検討、提案を行うことも、管理者、ケアマネジャーが主であり、現場職員の参加は人員の関係で難しいこともある。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 担当者会議の参加が介護職員も行えるように事前に実施の確認が行える場合は職員の人員配置の調整を行い交代でも参加が行えよう努める。また、事前に現場職員より検討や提案を行いたいことを聞き取りし、参加できなくとも協議に持ちこめる体制を作る。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 3 月 12 日 (14 : 00 ~ 14 : 30)

7. 運営

メンバー 6 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
なし	
前回の改善計画に対する取組み結果	
なし	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?		3	3		6
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		4	2		6
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		3	3		6
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		3	3		6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者様、ご家族へ無記名で満足度の調査を実施している。意見、提案を職員に周知し改善策を立てることが出来ている。 ケア会議にて利用者支援方法など、意見を言える場を設けている。 町内会役員へ加入し、行事への参加や事業での行事参加の声掛けを行っている。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 会議にて意見を言える場を設けてはいるが、発言を行う職員は決まっており全員が意見を言い、検討を行っているとは言えない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 管理者、中堅職員が全体へ目を配り、意見を言いやすい環境を作って、職員全員で利用者支援について協議を行えるようにする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 3 月 12 日 (14 : 00 ~ 14 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 6 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
なし	
前回の改善計画に対する取組み結果	
なし	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3	3			6
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	2	2		6
③	地域連絡会に参加していますか		3		3	6
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		4	2		6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
毎月の法人在宅勉強会への参加や職員ごとに外部研修を実施している。また、外部の講師を事業所へ招き実施することが出来ている。研修案内を事務所へ掲示し、希望を確認している。(職員により偏りはあるが、資格取得の実施、支援を行うことが出来ている) 中途採用者は担当職員の配置及び研修プログラムに沿って安心して働くことが出来るようにしている。 毎月、安全管理委員会、ケア会議にて利用者様のリスクマネジメントについて検討及び共有を行っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域連絡会としてオレンジカフェの開催、地域サロン等への参加を行っているが、参加者は管理者、ケアマネジャー、サポートワーカーの参加のみであり他職員は参加することが出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
全体的に職員が参加することが出来るように毎月の開催担当者を決め地域の方々と繋がりを持つことが出来るようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年3月12日 (14:00~14:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 6名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
なし	
前回の改善計画に対する取組み結果	
なし	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6				6
②	虐待は行われていない	6				6
③	プライバシーが守られている	6				6
④	必要な方に成年後見制度を活用している			6		6
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6				6

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 身体拘束廃止委員会の実施を毎月行い、知識の習得に努めることが出来ている。(虐待についても身体拘束委員会にて実施) マニュアルへプライバシーに関する事項、個人情報に関する事項記載しており入職時に指導を行っている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 成年後見制度が必要な方が、現時点ではいらっしやらないため利用調整など実施することが出来ていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 成年後見制度が必要となった場合、すぐ実行することが出来るように準備態勢を整える。
---------------	--

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 恵仁会	代表者	池田 志保子	法人・ 事業所 の特徴	利用される方、一人一人の生活、その人らしさを一番に考え、住み慣れた地域での馴染みの方々との繋がりをなくすことなく利用される方々が在宅生活を続けていけるよう安心できるサービスの提供を行っております。また、木々や作物を育てている場所で錦江湾を一望することが出来、春夏秋冬、季節の移り変わりを感じて過ごせる環境を大切にしております。
事業所名	小規模多機能ホーム 花海家長寿園	管理者	山下 武士		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	3人	0人	2人	1人	0人	3人	0人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			<ul style="list-style-type: none"> 言葉にならない支援とは何を基準に言われているのかわからない。 会議の中で議題にそって全員にコメントもらうようにすればいいのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> 満足度調査、ケア会議、モニタリングにて評価を行う。 ケア議題の確認を事前に行い、全職員に発言をしてもらう。
B. 事業所のしつらえ・環境			<ul style="list-style-type: none"> 小規模多機能事業所となり、24時間営業していて利用者が宿泊する個室もあるので以前と比べると入りやすくはなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> プール改築を行い、ダイルームとする予定である。現在のダイルームで地域との交流スペースとして活用する。(サポートワーカーの窓口、活動としても活用する)
C. 事業所と地域のかかわり			<ul style="list-style-type: none"> 行事に参加してくれるのは毎回決まった職員であり、全職員を知っているかといえばそうでもない。 	<ul style="list-style-type: none"> 全職員が地域との関わりを持てるように、企画毎に交代で参加を行うようにする。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			<ul style="list-style-type: none"> サポートワーカーの役割をもう少し考え、認知症に困っている方々への窓口としてできる事を模索したほうがいいのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> オレンジカフェ、ドライブ以外での新たな活動を花岡エリア事業所で検討し窓口としての機能を果たせるように努める。また、気軽に訪れることが出来る場所の確保、地域の集まりに出向いていくこととする。

E. 運営推進会議を活かした取組み			<ul style="list-style-type: none"> ・様々な人たちが集まる場であるので、今以上に意見の言い合いや情報の共有が出来れば良いと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も情報の共有や議題を上げて検討させて頂く。
F. 事業所の防災・災害対策			<ul style="list-style-type: none"> ・鶴羽地区の6月防災訓練に参加してお互いに意見を言い合えたらよいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域、事業所の災害対策を見直す機会として有効と思う。非常時の連携として実施する。

